

Impacting the World

西南学院大学

西南学院中学校・高等学校

舞鶴幼稚園

早緑子供の園

2009(平成 21)年度
学校法人 西南学院
事業報告書

 学校法人 西南学院

西南学院の使命

学校法人西南学院は、「キリストに忠実なれ」の建学の精神に基づいて真理の探求および優れた人格の形成に励み、地域社会および国際社会に奉仕する創造的な人材を育てることを使命とする。

Mission Statement
of
Seinan Gakuin Educational Foundation

Seinan Gakuin, an educational institution endeavoring to be true to Christ in the pursuit of truth in academic affairs and excellence in character development, strives to equip and nurture students to serve as creative and constructive leaders in local communities and in an expanding global society.

目次

2009(平成 21)年度事業報告について	1
I. 学校法人の概要	
1. 沿革	2
2. 組織図	4
3. 理事・監事・評議員	5
II. 事業の概要	
1. 各学校概要報告	
(1) 学院本部 (小学校設置準備室を含む)	6
(2) 大学	7
(3) 中学校・高等学校	11
(4) 舞鶴幼稚園	13
(5) 早緑子供の園	14
2. トピックス	
(1) 各学校行事	15
(2) 認可・認定・届出	18
(3) 学位授与	19
3. データ	
(1) 学生・生徒・園児数	20
(2) 入学試験日程	21
(3) 入学志願者数及び合格・許可者数	23
(4) 卒業生数	24
(5) 大学卒業生就職状況	25
III. 財務の概要	
1. 資金収支計算	26
2. 消費収支計算	27
3. 貸借対照表	28
4. 学生数・財務比率などの推移	29
5. 財務比率比較表	32
6. 大学第 10 次財政計画 (2006 年度～2009 年度)	33

2009(平成 21)年度事業報告について

学校法人西南学院は、2004(平成 16)年以降、当該年度における事業並びに財務の概要を事業報告書としてとりまとめ、2006(平成 18)年度からはその報告書を広く一般にも公開している。

2009(平成 21)年度事業報告書は、従来の事業報告書に、1953(昭和 28)年以来 2009(平成 21)年まで 56 年間に亘り毎年作成してきた「西南学院一般報告」を統合し、内容においても、年度初めに策定した 2009 年度事業計画書との相対性を持たせた。従って、学院の各学校(保育所・園を含む、以下同じ)における事業の概要がより分かり易い構成となっている。加えて、2009(平成 21)年度は、西南学院小学校の 2010 年 4 月開校に向けて、学院本部に小学校設置準備室を開設し校舎の建設や設置認可申請をはじめとする手続等の準備にあたったため、小学校の設置については学院本部の事業として記載した。

報告書の構成は、Ⅰ. 学校法人の概要、Ⅱ. 事業の概要、Ⅲ. 財務の概要の 3 部から成り、Ⅱ. 事業の概要において各学校の主要な事業、行事並びにデータを掲載している。なお、本報告書のデータは 2009 年度内のものを基本とするため、それぞれ次の時点のものである。

学生・生徒・園児数： 2009 年 5 月 1 日現在

入学試験日程： 2010 年度入試 (2009 年度実施の入試)

沿革： 2010 年 3 月 31 日現在

組織図： 2010 年 3 月 31 日現在

理事・幹事・評議員： 2010 年 3 月 31 日現在

入学志願者数及び合格者数、卒業生及び卒業生総数： 2010 年 3 月 31 日現在

学位授与： 2010 年 3 月現在

Ⅲ. 財務の概要においては、当該年度の資金収支計算、消費収支計算及び貸借対照表に加え、財務計算の基礎数値となる在学者数や入学志願者数、教職員数等の過去 5 ヶ年における推移や、人件費(消費支出)、帰属収入と帰属収支差額、消費収支計算書の財務比率、貸借対照表の財務比率、各種引当資産等に関する推移も掲出している。また、大学における 2009(平成 21)年度は、2006 年度から 4 ヶ年をかけて実施した第 10 次財政計画の最終年度にあたるため、第 10 次財政計画期間の収支決算の総括を行った。

I. 学校法人の概要

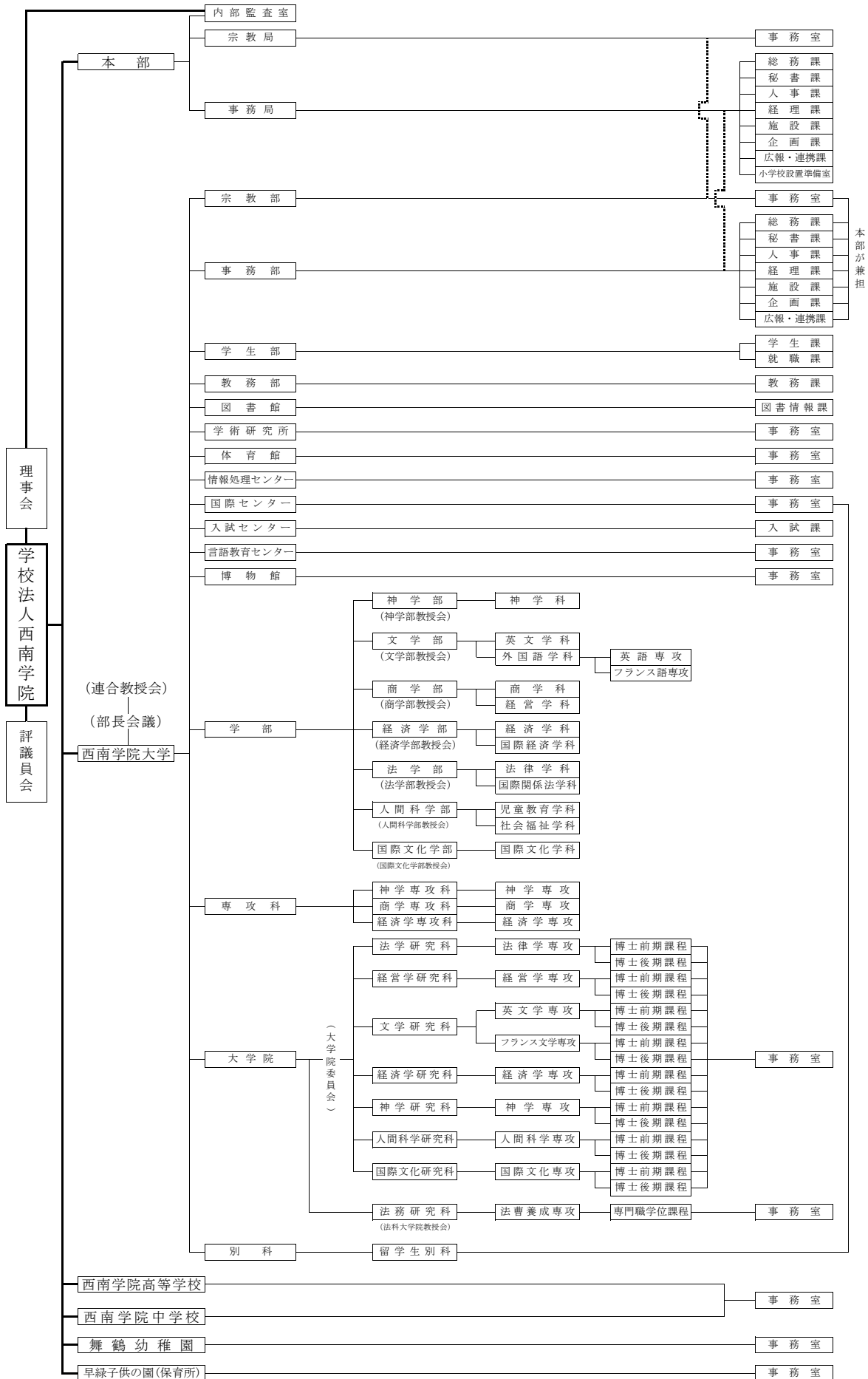
1. 沿革

西暦	元号	年	月	内 容
1916	大正	5年	2月	私立西南学院設立(福岡市大名町105番地)
			4月	西南学院開院式
			11月	私立西南学院を私立中学西南学院と改称
1918		7年	1月	早良郡(現福岡市)西新町に移転
1920		9年	7月	私立中学西南学院を中学西南学院と改称
1921		10年	2月	財団法人私立西南学院財団設立
			4月	西南学院高等学部文科及び商科設置
			6月	中学西南学院を西南学院中学部と改称
1923		12年	4月	高等学部神学科増設
1939	昭和	14年	4月	西南学院商業学校設置
1944		19年	4月	西南学院高等学部を西南学院経済専門学校と改称、西南学院商業学校を西南学院工業学校に転換
1946		21年	4月	西南学院工業学校が西南学院商業学校となる、西南学院経済専門学校を西南学院専門学校と改称
1947		22年	4月	西南学院専門学校第二部(英文科、経済科)増設、新制西南学院中学校設置
1948		23年	4月	新制西南学院高等学校設置
1949		24年	4月	西南学院大学学芸学部神学専攻、英文学専攻及び商学専攻設置
1950		25年	4月	西南学院大学短期大学部児童教育科、第二部(英語科、商科)設置
			4月	舞鶴幼稚園(大正3年3月設置認可)及び早緑子供の園(昭和24年6月開設)を西南学院に合併
1951		26年	2月	財団法人私立西南学院財団を学校法人西南学院へ組織変更
			4月	大学学芸学部を文商学部と改称
1954		29年	3月	西南学院専門学校廃止
			4月	大学文商学部を文学部神学科及び英文学科と商学部商学科に分離、文学専攻科神学専攻及び英文学専攻並びに商学専攻科商学専攻設置
1961		36年	4月	西南聖書学院設置
1962		37年	3月	短期大学部第二部(英語科、商科)廃止
			4月	大学商学部経済学科及び商学専攻科経済学専攻増設
1964		39年	3月	大学商学部経済学科及び商学専攻科経済学専攻廃止
			4月	大学経済学部経済学科及び経済学専攻科経済学専攻設置
1965		40年	4月	大学文学部外国語学科増設
1966		41年	3月	大学文学部神学科及び文学専攻科神学専攻廃止
			4月	大学神学部神学科及び神学専攻科神学専攻設置、商学部経営学科増設
1967		42年	4月	大学法学部法律学科設置
1969		44年	4月	大学文学部外国語学科を英語専攻とフランス語専攻に分離、文学専攻科に英語専攻及びフランス語専攻増設
1970		45年	4月	大学商学専攻科経営学専攻増設
1971		46年	4月	大学院法学研究科法律学専攻修士課程設置
			6月	大学国際交流制度発足
1972		47年	3月	大学商学専攻科経営学専攻廃止
			4月	大学院経営学研究科経営学専攻修士課程設置
1973		48年	4月	大学留学生別科設置
1974		49年	4月	大学院法学研究科法律学専攻博士課程及び経営学研究科経営学専攻博士課程並びに大学文学部児童教育学科増設
1975		50年	3月	短期大学部児童教育科及び西南聖書学院廃止
1976		51年	4月	大学文学部国際文化学科増設、大学院文学研究科英文学専攻修士課程及びフランス文学専攻修士課程設置
1978		53年	3月	大学文学専攻科英文学専攻、英語専攻及びフランス語専攻廃止
1980		55年	4月	大学文学専攻科国際文化専攻設置、大学院文学研究科英文学専攻博士課程及びフランス文学専攻博士課程増設
1981		56年	4月	大学院経済学研究科経済学専攻修士課程設置

西暦	元号	年	月	内 容
1985	昭和	60年	4月	博物館学芸員課程設置
1988		63年	4月	大学経済学部経済学科を経済学専攻と国際経済学専攻に分離、大学神学部神学科に神学コース及びキリスト教人文学コース設置
1992	平成	4年	4月	大学法学部国際関係法学科増設
1994		6年	4月	西南学院高等学校男女共学へ移行
1996		8年	4月	西南学院中学校男女共学へ移行、西南学院中学校・高等学校一貫教育実施
1997		9年	4月	大学院文学研究科国際文化専攻修士課程増設
2000		12年	4月	大学院文学研究科国際文化専攻博士課程増設
2001		13年	4月	大学文学部社会福祉学科増設
2004		16年	4月	大学院法務研究科法曹養成専攻専門職学位課程(法科大学院)設置
2005		17年	3月	大学文学部児童教育学科、社会福祉学科及び経済学部経済学科の2専攻(経済学専攻、国際経済学専攻)廃止
			4月	大学人間科学部児童教育学科及び社会福祉学科設置、経済学部国際経済学科増設
			4月	大学院神学研究科神学専攻修士課程及び人間科学研究科人間科学専攻修士課程設置
2006		18年	3月	大学文学部国際文化学科及び文学専攻科国際文化専攻並びに大学院文学研究科国際文化専攻博士課程廃止
			4月	大学国際文化学部国際文化学科及び大学院国際文化研究科国際文化専攻博士課程設置
2007		19年	4月	大学院神学研究科神学専攻博士課程及び人間科学研究科人間科学専攻博士課程増設
2009		21年	4月	大学院経済学研究科経済学専攻博士課程増設

2. 組織図

学校法人西南学院組織図 2010(平成22)年3月31日現在



3. 理事・監事・評議員

理事・監事・評議員 [2010(平成22)年3月31日現在]

理事	理事長 寺園 喜基	以下理事	20名
監事	2名		
評議員	45名		

Ⅱ. 事業の概要

(1) 学院本部（小学校設置準備室を含む）

A. 21世紀の西南学院

西南学院は、学院創立100周年（2016年）を視野に入れて、「21世紀の西南学院」のテーマを“*Impacting the World*”と設定し、①世界を導く力ー真理に基づいて、世界を導く力を養う、②先駆ける精神ー他に先駆けて、善と正義を実行しようとする精神を養う、③思いやりの心ー他者、社会、そして地球を思いやる心を養う、を目指している。その実現のための具体的課題として、i 保育・教育、ii 研究、iii 施設・設備、iv 財政、v 経営、vi 地域貢献の6つの分野における充実と強化を掲げている。

B. 事務局の改編

学院本部では、学校経営を取巻く環境の変化の中、迅速、的確に諸課題に取り組める堅固な組織とするために、2009年7月から事務局に事務部長制度を導入し、事務組織の一部改編を行った。これに伴い、企画広報課の企画部門と広報部門を分化させ、広報機能と学外連携機能を統合し広報・連携課としてスタートした。企画部門は企画課として、従来の経営企画部門に加え教育・研究企画部門を新設し、大学における教育・研究の充実と強化を担う部門を明確にした。

C. 小学校の設置

2009年4月1日より、小学校設置準備室を本部企画広報課から中・高校舎内に移設し、小学校教頭就任予定者1名、小学校教員就任予定者6名を新たにメンバーに加え、総勢10名の体制で設置準備を進めることになった。

5月に学校説明会を開催したところ700名を超える参加があり、保護者の関心の高さを伺うことができた。また、第二次設置認可申請書類を8月末に福岡県に提出し、無事に受理された。

9月に児童の募集活動を開始し、11月に新1年生の入学試験、2010年1月に新3年生の転入学試験、2月に新2年生の転入学試験を実施した。

2010年1月には校舎が竣工し、それと同時に小学校設置準備室を小学校校舎内に移転し、本格的な児童の受け入れ準備を開始した。

2010年2月には福岡県私学振興課の現地検査を受け、同月9日付で福岡県及び文部科学省から設置認可申請の許可が下りた。その後、3月31日に小学校開校式及び開校祝賀会を開催し、2010年4月1日、西南学院に小学校が開校した。

(2) 大学

A. 第10次財政計画（2006年度～2009年度）の中で、2009年度に実施した事業

① 田尻グリーンフィールド東ゾーン整備

これは大学第10次財政計画（2006年度～2009年度）の中の主な実施計画事業の一つでもある田尻校地の整備である。2008年10月に西ゾーン（陸上競技場、ラグビー場、アメリカンフットボール場、サッカー場、共用施設、各部室・倉庫）をオープンし、2009年11月に東ゾーン（アーチェリー場、自動車部車庫、野球場、多目的グラウンド、環境保全ゾーン、合宿所を含む共用施設、各部室・倉庫）をオープンした。総面積は133,038.44㎡であるが今後福岡市との道路・水路等機能交換手続きにより1,000㎡強増加する予定である。

ア. 運動競技施設整備工事

施設名：野球場、陸上競技場、ラグビー場、アメリカンフットボール場、サッカー場、テニスコート、アーチェリー場、自動車部施設、ソフトボール場等

着工日：2007年5月1日

竣工日：2009年10月30日

イ. 共用施設棟等建設工事

施設名：共用施設棟、部室棟、守衛所、観覧席、日除け等〔西ゾーン〕

着工日：2008年6月24日

竣工日：2008年10月3日

施設名：クラブロッジ、野球場観覧席、自動車部部室棟、野球ブルペン上屋等〔東ゾーン〕

着工日：2009年6月8日

竣工日：2009年10月30日

② 校舎等耐震改修整備

これも大学第10次財政計画の中の主な実施計画事業の一つである校舎等の耐震改修整備である。

本年度は5号館の耐震改修工事を行い、2010年3月までに自然科学館及び6号館の研究室、教室、実験室等の移転を完了した。

着工日：2009年6月1日

竣工日：2010年2月26日

③ マルチメディア教育装置整備

これも大学第10次財政計画の中の主な実施計画事業で、情報処理環境の整備の一環である。

ア. マルチメディア教育装置の導入

4号館の101、102、201、202、301、302、401、402の各教室に導入した。

着工日：2010年3月4日

竣工日：2010年3月23日

イ. マルチメディア教育装置の改修

1号館の202、206教室及び2号館の201、203、301、402、405、506、507、508、

509 の各教室を改修した。

着工日：2010 年 3 月 4 日

竣工日：2010 年 3 月 23 日

④ パイプオルガン再組立て

これも大学第 10 次財政計画の新チャペルの建設（建替え）の一部である。チャペル本体は 2007 年度に竣工しているが、2009 年度にパイプオルガンの設置を完了した。竣工日は次のとおりであるが、2010 年 1 月 12 日に最終音響測定を終え、同月 24 日に奉献の部を含む再設置記念コンサートを開催した。

着工日：2009 年 7 月 20 日

竣工日：2009 年 9 月 30 日

⑤ プールの補修工事

これは 10 年前に塗装した大学プール槽内の全面塗り替え工事（コースラインを含む）である。4 層に塗装していたが、2 層目まで塗装が剥離していたことから、漏水や排水口の詰まりを誘発する恐れがあったため、補修工事を実施した。

着工日：2009 年 4 月 27 日

竣工日：2009 年 5 月 18 日

⑥ 3 号館電気室等高压ケーブル改修工事

中央キャンパス内の共同溝内を走る電気の高圧ケーブルが老朽化したため、取替を行った。取替箇所は 2 号館から 3 号館に至る部分（2 号館建設時に設置）である。

着工日：2009 年 12 月 21 日

竣工日：2009 年 12 月 27 日

⑦ 本館設置火災報知設備取替工事

本館当直室内に設置している火災報知機は、設置後 20 年以上経過しており、今後は修理部品の調達にも支障をきたすことが明確であるため、取替工事を実施した。

着工日：2009 年 7 月 13 日

竣工日：2009 年 9 月 30 日

⑧ 本館空調設備改修工事

本館竣工時から稼動している空調設備は、配管部分が腐食等によりいつ破損してもおかしくない状況であった。また、重油を利用するボイラーによる運転は割高であり、総合的に見て電気による空調設備がコスト面でも有利であると判断したため改修工事を実施した。

着工日：2009 年 4 月 18 日

竣工日：2009 年 5 月 15 日

⑨ 大学奨学基金及び教育研究振興基金積立

これも大学第 10 次財政計画上の積立金（基本金）で、大学奨学基金及び教育研究振興基金として、それぞれ 5,000 万円を積み立て、奨学金制度の充実及び教育・研究推進を図るために同財政計画で合計 4 億円を積み立てたことになる。

⑩ 法科大学院奨学金の拡充

成績優秀者奨学金を総額 750 万円から 4,000 万円に大幅に増額した。

⑪ 施設整備資金積立（西キャンパス整備）

これも大学第 10 次財政計画上の積立金（基本金）で、体育館改築資金として 1

億 5,000 万円を、西南会館改築資金として 5,000 万円をそれぞれ積み立て、本計画
中に前者は 6 億円、後者は 2 億円を積み立てたことになる。

⑫ 夏期日本語研修、短期語学研修実施

ア. 夏期日本語研修

今年度は 7 月 1 日（水）から 7 月 31 日（金）まで実施され、参加者は 35 名（募
集定員：40 名、申込者数：44 名）で内訳は次のとおり。

○国籍別：アメリカ 4 名（男 3 名）、フランス 1 名（男）、イギリス 3 名（女）、
オーストラリア 1 名（女）、中国 9 名（男 1 名）、台湾 1 名（男）、韓
国 16 名（男 2 名）

○大学別：アメリカ：ニューヨーク州立大学オネオンタ校、ハワイ大学ヒロ校、
シアトル大学、マサチューセッツ工科大学各 1 名

フランス：スタンダード=グルノーブル第 3 大学 1 名

イギリス：オックスフォード大学 1 名

オーストラリア：メルボルン大学 1 名

中国：吉林大学 3 名、香港バプテスト大学 8 名（イギリス国籍 2 名）

台湾：東呉大学 1 名

韓国：慶星大学校 10 名、新羅大学 6 名

イ. 短期語学研修

今年度は夏期（2009 年 8 月 2 日から 9 月 6 日の間）と春期（2010 年 2 月 6 日か
ら 3 月 14 日の間）に 9 カ国 11 研修先で実施され、209 名の学生が参加した。

大学別参加者数は以下のとおり。

○夏期

・ブリティッシュ・コロンビア大学：30 名（1 年：10 名、2 年：19 名、3 年：
1 名／英文学科 1 名、英語専攻 9 名、経営学科 5 名、経済学科 1 名、法律学
科 4 名、国際関係法学科 7 名、児童教育学科 1 名、国際文化学科 2 名）

・エジンバラ大学：16 名（1 年：2 名、2 年：7 名、3 年 6 名、4 年：1 名／英
文学科 6 名、英語専攻 3 名、経営学科 1 名、経済学科 1 名、国際経済学科 1
名、国際関係法学科 2 名、国際文化学科 2 名）

・スタンダード=グルノーブル第 3 大学：19 名（2 年：15 名、3 年：4 名／フ
ランス語専攻 18 名、国際文化学科 1 名）

・グローバル・ランゲージ・インスティテュート：7 名（1 年：1 名、2 年：4
名、3 年：2 名／商学科 1 名、経営学科 1 名、経済学科 1 名、法律学科 1 名、
国際文化学科 3 名）

・梨花女子大学：4 名（2 年：2 名、4 年：2 名／国際関係法学科 1 名、国際文
化学科 3 名）

・吉林大学：11 名（2 年：8 名、3 年：2 名、4 年：1 名／英語専攻 1 名、国際
経済学科 1 名、国際文化学科 9 名）

・ボン大学：4 名（2 年：1 名、3 年：3 名／神学科 1 名、英文学科 1 名、国際
文化学科 2 名）

○春期

・ハワイ大学マノア校：32 名（1 年：8 名、2 年：23 名、4 年：1 名／英文学

科 1 名、英語専攻 7 名、商学科 3 名、経営学科 2 名、経済学科 2 名、国際経済学科 4 名、法律学科 2 名、児童教育学科 4 名、社会福祉学科 1 名、国際文化学科 6 名)

- ・デラウェア大学：22 名（3 年：12 名、2 年：9 名、4 年：1 名／英文学科 1 名、英語専攻 6 名、フランス語専攻 1 名、商学科 1 名、経営学科 2 名、経済学科 2 名、国際経済学科 2 名、法律学科 2 名、国際文化学科 5 名)
- ・ゴールド・コースト大学：40 名（1 年：14 名、2 年：26 名／英文学科 10 名、英語専攻 9 名、フランス語専攻 2 名、経営学科 2 名、経済学科 4 名、法律学科 1 名、国際関係法学科 3 名、児童教育学科 3 名、国際文化学科 6 名)
- ・オークランド大学：24 名（1 年：9 名、2 年：13 名、4 年：2 名／英文学科 6 名、英語専攻 2 名、国際経済学科 2 名、法律学科 1 名、国際関係法学科 2 名、児童教育学科 2 名、社会福祉学科 2 名、国際文化学科 7 名)

B. 第 10 次財政計画以外の実施事業

① CALL 教室への改修

3 号館の LL 関係機器の老朽化が激しく、授業への支障も頻発していることから、また、メンテナンスの業者からも修理部品の調達が極めて困難となったことから、言語教育センター関係施設が稼動する 2012 年 4 月まで 3 号館を継続して使用するため、次のような当面の処置を取った。

ア. 現在 LL 教室である 3-405 教室を CALL 教室に改修し、CALL を 2 教室（3-405 及び 3-307）とした。

イ. 残りの LL4 教室（3-401、402、407、511）についても、最低限必要な機器交換を行った。

着工日：2009 年 7 月 27 日

竣工日：2009 年 9 月 11 日

② 西南会館エアコン設置

西南会館ボイラー用の地下タンクから重油が漏れ出したため、当該タンクの使用を中止し、電気による空調設備（エアコン）を導入した。これにより課外活動クラブの部室まで冷暖房設備が行き届いたことになる。

着工日：2009 年 10 月 13 日

竣工日：2009 年 11 月 10 日

C. その他

2009 年 4 月 1 日に大学院経済学研究科博士後期課程（入学定員 3 名）を開設し、これにより、全研究科に博士後期課程を設置したことになる。

(3) 中学校・高等学校

2009 年度事業の概要

「主を畏れることは知恵の初め。」これは旧約聖書の「箴言」の聖句である。

知識を学ぶだけではなく、物事の善し悪しを判断する知恵と、これらをどのように社会に生かしていくかを、聖書を通して学んでいる。

「人の嫌がることはしない」という消極的な生き方ではなく、「自分にして欲しいと願う事を隣人におこなう」という積極的な生き方を学んで欲しいと願っている。

西南学院の教育の根幹に聖書があり、ゆとりある教育と豊かな環境の中で生徒を育てるために、下記のような教育方針を定めている。

①他者（隣人）を思いやる愛の精神を養う。

私たちは神様に愛され望まれて生まれてきた。私たち一人ひとりに注がれている神の無限の愛を知ることが最も大切なことである。そこに私たちの出発点がある。

②神から授かった賜物（能力・個性）をどう生かすか。

神様は私たちにたくさんの賜物を与えてくださった。重要なのは、賜物の大小ではなく、それをどう生かすかということである。知識という賜物を生かすために教科指導及び進路指導にも力を注いでいるが、その知識をどう生かすかという点にまで踏み込んで教育するのが西南の特色である。

A. 主な大学合格実績（2010年3月現在）

東京大学	1名	京都大学	4名	大阪大学	5名	一橋大学	3名
北海道大学	1名	筑波大学	2名	九州大学	47名	九州工業大学	5名
長崎大学	8名	熊本大学	6名				
西南学院大学	175名	早稲田大学	23名	慶應義塾大学	9名	上智大学	5名
立命館大学	53名						

B. 主な学友会活動（2009年度の主な実績）

①高等学校

「九州大会」

- ・男子ハンドボール部：第59回全九州高等学校ハンドボール競技大会（鹿児島県）
- ・女子ハンドボール部：九州高等学校ハンドボール競技大会（鹿児島県）
- ・ヨット部：第37回九州高等学校ヨット競技大会（福岡県）
- ・ヨット部：第21回全九州選抜ヨット選手権大会（長崎県）
- ・陸上部：全国高校陸上競技対抗選手権北九州大会：走幅跳：平川恵理（福岡市県）
- ・陸上部：全国高校陸上競技対抗選手権北九州大会
：100mハードル：永尾真紀（福岡県）
- ・写真部：第15回九州高文連写真大分大会大賞：田代荘（大分県）
- ・写真部：第16回全国高等学校写真選手権大会（写真甲子園）
：九州・沖縄ブロック決勝進出

- ・囲碁同好会：全九州高等学校囲碁選手権大会：山口麻理子（宮崎県）
- ・物理部：九州高等学校生徒理科研究発表大会（宮崎県）
- ・吹奏楽部：第 35 回九州アンサンブルコンテスト（鹿児島県）

「全国大会」

- ・陸上部：全国高校総合体育大会：100mハードル：永尾真紀（奈良県）
- ・書道部：第 34 回全国高等学校総合文化祭：伊藤佳奈美（三重県）
- ・放送部：第 56 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト：井上智香（東京都）

「世界大会」

- ・第 40 回国際物理オリンピックメキシコ大会：日本代表（銅メダル）横田猛
- ・第 5 回バトントワリング世界大会（オーストラリア）
：日本代表（金メダル）松尾佳恵

②中学校

「九州大会」

- ・陸上部：中体連九州大会：低学年 100mハードル優勝：上野佑太（鹿児島県）
- ・陸上部：日本ジュニア室内陸上：60m：内藤駿、八尋風太（大阪市）
- ・陸上部：日本ジュニア室内陸上：60mハードル：上野佑太（大阪市）
- ・硬式テニス部：第 8 回全九州中学生新人テニス選手権大会
：男子 A・B2 チーム（鹿児島県）
- ・女子ハンドボール部：九州中学校ハンドボール競技大会（鹿児島県）
- ・吹奏楽部：マーチングコンテスト九州大会：銀賞（福岡県）

(4) 舞鶴幼稚園

2009 年度事業の概要

当該年度の予算における事業として、以下を挙げた。

- ① 3歳児（年少）クラスを2から3クラスへ増設する。
- ② 未就園児対象の「親子で遊ぼう会」を年2回から増やす。

①は、2009年4月時点で、年少クラス47名が入園し、転入・転出を経て、最終的に2010年3月では、51名の在園児数となった。3学年全体では、154名（2009年4月）でスタートし、一時期160名になった。最終的に2010年3月時点の在籍数は158名であった。3クラスになったことで、担任教員が2名増えることになった。他方、保育に充分人手をかける環境が整うことにつながり、質の高い保育を提供できるようになった。

②は、昨年の2回から大幅に増え、6回実施した。（実施月5、6、7、9、10、1月）各会終了後、育児相談を受け付けた。

上記の当初予定の事業の他に、子育て支援の拡充を2009年度も継続した。特に、保護者向けの講演会は、5回行った。その内訳は、園の教員が講師を務めるミニ講演会が3回（テーマ：5月 - 生活リズム、6月 - あそび、9月 - 絵の発達）、外部講師による講演会が2回（テーマ：子育て、食育）である。預かり保育（どんどこ）の利用者も増え、のべ911人となった。また、未就園児クラス（ちびっこ）も週3日で年間60名以上在籍し、そのうち約74%が舞鶴幼稚園に入園した。保護者の園の方針に対する理解が浸透してきた結果と思われる。

(5) 早緑子供の園

2009 年度事業の概要

- ① 創立 60 周年を迎え、記念誌を発行し、記念式典及び記念講演会を行った。
- ② 待機児童解消に向けて、特に乳児（0～2 歳児）クラスの園児を受け入れられるように、クラス編成を検討し直した。
- ③ 月刊保育雑誌に、1 年間保育計画案を執筆し、その原稿料で乳児クラスのテラスの庇増築を計画した。

60 周年記念事業については、これまでの歴史と現在の早緑の保育を紹介する記念誌（約 70 ページ）を発行し、関係各位に寄贈した。また、記念式典（午前中：在園児と保護者の部、午後：来賓の部）を、外部からも約 80 名の方々をお迎えして執り行った。「神様に愛され守られて成長していくひとりひとりの子どもを大切に」というキリスト教を柱とした保育理念が、設立当初から受け継がれてきたことを新たに確認することができた。神様の豊かな恵みと、多くの方々の支えによって築かれてきた尊い歴史の土台に心から感謝しながら、職員をはじめ、園児・保護者など早緑に関わる多くの人々と共に、これからの歩みを続けていきたいと思いを新たにす機会となった。

また、近年社会問題ともなっている待機児童については、福岡市子ども未来局保育課や、中央区役所家庭福祉課からの強い要請もあり、保育士数や保育室の課題もある中、可能な限り園児の受け入れに努力した。児童福祉施設であることを念頭に置き、運営面・保育士数・保育室などの諸問題を検討しながら、今後も継続する課題として考えていきたい。

新園舎建築後 7 年を経過し、補修が必要な箇所や現在の保育に対応する環境など、施設・設備面でも検討が必要な時期となってきた。前述の待機児童の問題とも考え合わせ、今後長期的な将来計画に取り組みたい。

2. トピックス

(1) 各学校行事 (2009年4月～2010年3月)

	(1) 本 部 ・ 事 務 局	(2) 大 学
4月	・新任教職員オリエンテーション(2日) ・キ学教同盟西南地区協議会総会(24日)	・入学式(1日) ・オリエンテーション(2～4日) ・前期授業開始(学部・大学院:6日、法科大学院:2日)
5月	・学院創立93周年記念式典(15日) ・聖書に親しむ会(27日)	・九州六大学野球春季リーグ応援合戦(2日) ・留学生別科終了式(8日) ・学院創立93周年記念式典(15日) ・春季キリスト教フォーカス・ウィーク(26～28日)
6月	・キ学教同盟総会(12～13日) ・キ学教同盟西南地区中高聖書科研修会(11～12日) ・日本バプテスト連盟事業体懇談会(26日)	
7月	・キ学教同盟事務職員夏期学校(25～27日) ・キ学教同盟夏期研究集会(27～29日)	・夏期日本語研修(1～31日) ・入試説明会(4・6～10・13日) ・大学院オープンキャンパスウィーク(13～18日) ・前期試験(学部:20～31日、法科大学院24日～8月7日)
8月	・キ学教同盟西南地区夏期学校(4～5日) ・キ学教同盟西南地区新任教師オリエンテーション(4日) ・キ学教同盟西南地区校長会(5日) ・キ学教同盟西南地区事務職員研修会(18～19日) ・職員夏期修養会(26～27日)	・オープンキャンパス(1～2日) ・夏季休暇(学部・大学院:1日～9月16日、 法科大学院:8日～9月13日) ・留学生別科入学式(24日)
9月	・キ学教同盟大学部会研究集会(8～9日)	・修学懇談会(5～6日・12～13日) ・教員懇談協議会 ・大学院秋期入試(12日) ・法科大学院入学者選抜試験(22～23日) ・後期授業開始(学部・大学院:17日、法科大学院14日) ・前期卒業証書・学位記授与式(30日)
10月	・第4回西南リコーダー・フェスティバル(31日)	・第4回ホームカミングデー(10日) ・A0選抜、3年次転・編入等、帰国子女入試(24日) ・田尻グリーンフィールド全面オープンセレモニー (31日)
11月	・キ学教同盟西南地区事務長会(5～6日) ・キ学教同盟学校代表者協議会(14日) ・日本バプテスト連盟定期総会(12～14日) ・小学校入試(21・23日)	・各種推薦等入試(7・12～13日) ・大学祭(12～15日) ・秋季キリスト教フォーカスウィーク(17～19日) ・大学院オープンキャンパスウィーク(30日～12月5日)
12月	・西南学院教職員クリスマス(16日) ・西南学院コミュニティクリスマス(22日)	・キャンドルサービス(17日) ・冬季休暇(23日～1月5日)
1月	・キ学教同盟西南地区校長会(15日) ・小学校献堂式(15日) ・キ学教同盟西南地区大学部会研究会(22～23日) ・音楽主事就任披露パイプオルガンコンサート(24日) ・入学試験(小学校新3年生:30日)	・大学入試センター試験(16～17日) ・後期試験(学部:21日～2月3日、 法科大学院:26日～2月17日)
2月	・入学試験(小学校新2年生:6日) ・伝道者養成に関する協議会(26日)	・一般入学試験(5～6日、8～10日) ・法科大学院法学既修者、2年次転入試験(13～14日) ・大学院春期入試(20日) ・大学改革フォーラム(22日)
3月		・西南ファカルティリトリート(5日) ・ウェルカムセミナー(6日) ・卒業礼拝、卒業証書・学位記授与式(19日)

※キ学教同盟：キリスト教学校教育同盟

	(3) 高等学校	(4) 中学校
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式(7日) ・始業式(8日) ・新入生オリエンテーション(9・10日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式(7日) ・始業式(8日) ・1年学院紹介オリエンテーション(10日) ・2年集団生活(22～24日)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・後援会総会(9日) ・学院創立93周年記念式典(15日) ・中間考査(19～22日) ・同和研修会(20日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間考査(19・20日) ・学院創立93周年記念式典(15日) ・同和研修会(20日) ・前期ミッションウィーク(25・26日)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・同和特設授業(3～5日) ・前期ミッションウィーク(10～12日) ・期末考査(24～29日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・同和特設授業(1・8日) ・クラスマッチ(2日) ・早朝読書週間(8～13日) ・期末考査(24～26日)
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツフェスティバル(1～3日) ・終業式(17日) ・前期補習(20～29日) ・訪豪研修旅行(31日～8月13日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・終業式(17日) ・中体連(18日～) ・指定者補習(27日～8月4日)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・後期補習(17～26日) ・中・高教員研修会(27～28日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・サマースクール(17～25日) ・中・高教員研修会(27～28日)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式(1日) ・文化祭(11・12日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式(1日) ・体育大会(19日)
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・中間考査(6～9日) ・2年生林間学校(19～23日) ・1・3年生遠足(23日) ・同和特設授業(26日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間考査(7・8日) ・学年別遠足(9日)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・後期ミッションウィーク(4～6日) ・クリスマスツリー点灯式(16日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱発表会(6日) ・早朝読書週間(9～13日) ・後期ミッションウィーク(9～11日) ・クリスマスツリー点灯式(16日)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・期末考査(2～8日) ・教員聖書研究会(11日) ・フェアウェルパーティ(17日) ・クリスマス礼拝(10・11日) ・終業式(22日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・期末考査(1～3日) ・教員聖書研究会(11日) ・クリスマス礼拝(8日) ・終業式(22日)
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式(8日) ・専願入学試験(26日) ・専願入試合格発表(28日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式(8日) ・入学試験(19日) ・合格発表(21日)
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・前期入学試験(5日) ・前期入試合格発表(9日) ・後期入学試験(13日) ・後期入試合格発表(16日) ・教職員メンタルヘルス研修(23日) ・期末考査(22日～26日) ・卒業礼拝(23日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学説明会(20日) ・3年修学旅行(9～11日) ・期末考査(23～25日) ・教職員メンタルヘルス研修(23日)
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業式(1日) ・転入学試験(18日) ・入学者説明会(17日) ・終業式(19日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業礼拝(9日) ・修了式(12日) ・終業式(19日)

	(5) 舞鶴幼稚園	(6) 早緑子供の園
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・始園式(10日) ・入園式(14日) ・教会学校開始(13日) ・母の会総会(24日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園式、保育開始(1日) ・幼児クラス保護者懇談会(10日) ・イースター礼拝(20日) ・年長児社会見学1(22日) ・乳児クラス保護者懇談会(24日)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・預かり保育開始、父母礼拝開始(7日) ・父親参加の日(10日) ・交通安全教室(12日) ・ミニ講演「生活リズム」(13日) ・未就園児保育開始(14日) ・学院創立93周年記念式典(15日) ・排泄相談(19日) ・防災訓練(22日) ・歓迎遠足(28日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園で遊ぼう会1(9日) ・春季総合検診(12日) ・学院創立93周年記念式典(15日) ・親子遠足、保護者会総会(23日)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・花の日礼拝(5日) ・歯科検診(4・5日) ・ミニ講演(10日:「子どもの育ちと歯」 24日:「あそびと手の働き」) ・避難訓練(19日) ・光組社会見学(26日:油山) 	<ul style="list-style-type: none"> ・花の日礼拝(1日) ・歯科検診(15日) ・創立60周年記念式典(20日)
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・光組社会見学(9日:早良消防署) ・夏まつり(12日) ・1学期終業(16日) ・夏期休暇(17日~9月2日) ・未就園児対象ちびっこ水あそび(17日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園で遊ぼう会(4日) ・さみどりこどもまつり(11日) ・プール開き(21日) ・小中学生の集い(28日)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期保育(19~22日) ・光組合宿保育(24~26日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生の集い(4・18・25日) ・キャンプ説明会(21日)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期始業(3日) ・未就園児対象ちびっこどろんこあそび(9日) ・ミニ講演「絵の発達」(9日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ(4~5日) ・卒園記念製作(16日:やきものづくり) ・おじいさん、おばあさんと遊ぼう会(18日)
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・願書配布(1日) ・運動会(10日) ・月組お泊り保育(22・23日) ・光組社会見学(29日:動物園) ・園児秋の健康診断(30日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・年長児社会見学2(7日) ・育児相談会(入園説明会1)(17日) ・運動会(24日) ・幼児クラス遠足、秋季総合検診(28日)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・願書受付(1日) ・新入園児面接(2日) ・光組社会見学(6日:プラネタリウム) ・感謝祭礼拝(9日) ・みかん狩り遠足(月・光組:12日、花組:13日) ・避難訓練(19日) ・光組社会見学(27日:西南学院大学チャペル) 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児クラス保護者懇談会(6日) ・乳児クラス保育参観(6~7日) ・感謝祭礼拝(9日) ・入園説明会(14日) ・アドベント礼拝(30日)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス(花組:1日、月組:3日) ・クリスマス礼拝(4日) ・クリスマス祝会(昼の部:10日、夜の部:12日) ・2学期終業(17日) ・冬期休暇(18日~1月7日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスメッセージ(5日) ・こひつじクリスマス(12日) ・さみどりクリスマス(19日) ・年末年始休園(29日~1月3日)
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・3学期始業(8日) ・親子もちつき大会(23日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育開始(4日) ・入園説明会 ・小学生同窓会、保育園で遊ぼう会4(16日) ・育児講座(23日) ・就学相談会(29日)
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・春を呼ぶ会(月組:16日、光組:18日、花組:24日) ・光組社会見学(25日:マリンワールド) ・母の会総会(26日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室(5日) ・保育園体験会(20日) ・年長児社会見学(24日)
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業礼拝(7日) ・卒業式(16日) ・終業式(17日) ・新入園児体験入園(18日) ・子ども同窓会(20日) ・カリキュラム研究会(25・26日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・お別れ会(2日) ・幼児クラス保護者懇談会(5日) ・新年度入所児発表・面接(6日) ・保護者会お手伝いの会(6日) ・乳児クラス保護者懇談会、お別れ遠足(12日) ・卒園式(20日) ・保育終了(31日)

(2) 認可・認定・届出

A. 西南学院小学校設置認可

申請年月日 : 2008(平成20)年7月31日
認可年月日 : 2010(平成22)年2月9日
名称 : 西南学院小学校
入学定員 : 70名
収容定員 : 420名
修業年限 : 6年
開設年次 : 第1年次～第3年次
開設時期 : 2010(平成22)年4月1日

B. 学校法人西南学院寄附行為変更認可

申請年月日 : 2009(平成21)年11月5日
認可年月日 : 2010(平成22)年2月9日
変更内容 : 小学校設置に伴う変更

C. 西南学院大学博物館(ドージャー記念館)の博物館相当施設指定について

本学博物館は福岡県教育委員会から、2010(平成22)年3月1日付けで博物館法に定める博物館に相当する施設としての指定を受けた。

(3) 学位授与

2010(平成22)年3月31日現在

報告番号	博士の専攻分野の名称	授与年月日	論文審査終了年月日
乙第2号	博士 (国際文化)	2010(平成22)年3月1日	2010(平成22)年2月18日

3. データ

(1) 学生・生徒・園児数

2009(平成21)年5月1日現在

学 校 ・ 学 部 ・ 学 科 等				入 学 者	総 数
大	神 学 部	神 学 科		10	43
	文 学 部	英 文 学 科		126	476
		外国語学科	英 語 専 攻	122	480
	フ ラ ン ス 語 専 攻		57	239	
	商 学 部	商 学 科		170	718
		経 営 学 科		171	738
	経 済 学 部	経 済 学 科		238	991
		国 際 経 済 学 科		122	478
	法 学 部	法 律 学 科		307	1,321
		国 際 関 係 法 学 科		96	392
人 間 科 学 部	児 童 教 育 学 科		118	480	
	社 会 福 祉 学 科		177	718	
国 際 文 化 学 部	国 際 文 化 学 科		202	759	
(小 計)				1,916	7,833
学	法 学 研 究 科	法 律 学 専 攻	博 士 前 期	1	2
			博 士 後 期	0	1
	経 営 学 研 究 科	経 営 学 専 攻	博 士 前 期	17	36
			博 士 後 期	0	1
	文 学 研 究 科	英 文 学 専 攻	博 士 前 期	1	9
			博 士 後 期	5	7
			フ ラ ン ス 文 学 専 攻	博 士 前 期	0
	博 士 後 期	2		2	
	経 済 学 研 究 科	経 済 学 専 攻	博 士 前 期	3	4
			博 士 後 期	0	0
神 学 研 究 科	神 学 専 攻	博 士 前 期	5	12	
		博 士 後 期	0	2	
人 間 科 学 研 究 科	人 間 科 学 専 攻	博 士 前 期	7	10	
		博 士 後 期	2	6	
国 際 文 化 研 究 科	国 際 文 化 専 攻	博 士 前 期	12	19	
		博 士 後 期	5	13	
(小 計)				60	127
大 学 院 法 務 研 究 科 (法 科 大 学 院)			専 門 職 学 位	36	132
専 攻 科	神 ・ 商 ・ 経 済			0	0
選 科 生	神 学 部			0	0
留 学 生 別 科				46	38
〔 大 学 計 〕				2,058	8,130
高 等 学 校				425	1,293
中 学 校				193	616
舞 鶴 幼 稚 園				59	155
早 緑 子 供 の 園				17	109
〔 合 計 〕				2,752	10,303

注：大学学部の入学者数は一年次入試のみ。

(2) 入学試験日程

2010(平成22)年度入学試験日程

入 学 試 験 等		願 書 受 付 期 間	試 験 日	合 格 者 発 表 等	
大	推 薦	西南指定校制	2009(平成21)年10月13日(火) ～10月23日(金)	11月 7日(土)	11月19日(木)
		独自指定校制 (神・フランス専・商・法・児教・福祉)			
		西南女学院高校			
		西南学院高校	11月 7日(土) 筆記 11月13日(金) 面接	12月 3日(木)	
		公 募 制 (英文・フランス専・商・経済・法)	2009(平成21)年10月19日(月) ～10月30日(金)	11月12日(木)	11月19日(木)
	A O選抜入試(英専)	2009(平成21)年 9月28日(月) ～10月 9日(金)	10月24日(土)	10月29日(木)	
	指定校選抜入試 (英専)	2009(平成21)年10月19日(月) ～10月30日(金)	11月12日(木)	11月19日(木)	
	一 般	文 学 部	2010(平成22)年 1月 5日(火) ～ 1月19日(火)	2月 5日(金)	2月23日(火)
		法 学 部		2月 6日(土)	
		人 間 科 学 部 〔 児 童 教 育 学 科 〕		2月 8日(月)	
神 学 部 商 学 部 人 間 科 学 部 〔 社 会 福 祉 学 科 〕		2月 9日(火)			
全 学 部		2月10日(水)			
経 済 学 部 国 際 文 化 学 部					
大学入試センター試験利用入試 (前期)		2010(平成22)年 1月 5日(火) ～ 1月15日(金)	1月16日(土) ～1月17日(日)	一般入試及びセンター 試験を受験	
一般・センター併用型入試					
大学入試センター試験利用入試 (後期)		2010(平成22)年 2月18日(木) ～ 3月 3日(水)	1月16日(土) ～1月17日(日)	3月12日(金)	
3 年 次 転 ・ 編 入 等		2009(平成21)年 9月28日(月) ～10月 9日(金)	10月24日(土)	10月29日(木)	
帰 国 子 女	11月13日(金)		11月19日(木)		
2 年 次 転 ・ 編 入					
外 国 人					
大 学 院	博 士 前 期 法 学 研 究 科 経 営 学 研 究 科 文 学 研 究 科 経 済 学 研 究 科 神 学 研 究 科 人 間 科 学 研 究 科 国 際 文 化 研 究 科	秋 期	一般及び外国人等(国内居住者)・社会人 2009(平成21)年 7月22日(水) ～ 7月29日(水)	9月12日(土)	9月16日(水)
			春 季	一般及び外国人等(国内居住者) 2010(平成22)年 1月13日(水) ～ 1月22日(金)	2月20日(土)
		※飛び級 2010(平成22)年 2月 2日(火) ～ 2月12日(金)			
		社 会 人 2010(平成22)年 1月13日(水) ～ 1月22日(金)			
		外 国 人 等 (国 外 居 住 者) 2009(平成21)年10月 8日(木) ～11月13日(金)			
	博 士 後 期 法 学 研 究 科 経 営 学 研 究 科 文 学 研 究 科 経 済 学 研 究 科 神 学 研 究 科 人 間 科 学 研 究 科 国 際 文 化 研 究 科	春 季	一般及び外国人等(国内居住者) 2010(平成22)年 1月13日(水) ～ 1月22日(金)	2月23日(火)	
			外 国 人 等 (国 外 居 住 者) 2009(平成21)年10月 8日(木) ～ 11月13日(金)		

入 学 試 験 等		願 書 受 付 期 間	試 験 日	合 格 者 発 表 等	
大 学 院	大 学 院	専 門 職 学 位 法 務 研 究 科 (法 科 大 学 院)	法学未修者及び法学既修者 2009(平成21)年 8月17日(月) ～ 8月31日(月)	9月22日(火) ～9月23日(水)	10月7日(水)
			法 学 既 修 者 (2 月 試 験) 2010(平成22)年 1月13日(水) ～ 1月27日(水)	2月13日(土) ～2月14日(日)	2月26日(金)
高 等 学 校	専 願 入 試	2010(平成22)年 1月20日(水) ～ 1月25日(月)	1月26日(火)	1月28日(木)	
	前 期 入 試	2010(平成22)年 1月28日(木) ～ 2月 3日(月)	2月 5日(金)	2月 9日(火)	
	後 期 入 試	2010(平成22)年 2月 9日(火) ～ 2月12日(金)	2月13日(土)	2月16日(火)	
中 学 校		2009(平成21)年12月24日(木) 2010(平成22)年 1月 8日(金)	1月19日(火)	1月21日(木)	
小 学 校	1 年 生	2009(平成21)年9月24日(木) ～9月30日(水)	10月21日(水) ～11月10日(火) 面接 11月21日(土) 個別適性検査① 11月23日(月) 個別適性検査②及び 集団適性検査	11月30日(月)	
	2・3年生転入学	2009(平成21)年12月 7日(月) ～12月15日(火)	1月5日(火) ～1月28日(木) 面接 1月30日(土) 3年生 2月 6日(土) 2年生	2月15日(月)	
幼 稚 園		2009(平成21)年11月 1日(日)	11月2日(月)、4日(水) 面接	11月5日(木)	

(3) 入学志願者数及び合格・許可者数
2010(平成22)年度入学志願者数・合格者数

学 校 ・ 学 部 ・ 学 科 等				入学定員	入学志願者数	合格者・許可者数		
大 学	神 学 部	神 学 科		10	46	15		
	文 学 部	英 文 学 科		100	1,038	359		
		外国語学科	英語専攻	100	1,009	339		
	フランス語専攻		50	552	159			
	商 学 部	商 学 科		150	2,254	596		
		経 営 学 科		150	2,083	556		
	経 済 学 部	経 済 学 科		200	2,911	868		
		国 際 経 済 学 科		100	1,157	386		
	法 学 部	法 律 学 科		270	2,640	883		
		国 際 関 係 法 学 科		80	515	264		
	人 間 科 学 部	児 童 教 育 学 科		100	1,726	365		
		社 会 福 祉 学 科		150	1,759	536		
	国 際 文 化 学 部	国 際 文 化 学 科		150	2,299	618		
	学 部 計				1,610	19,989	5,944	
大 学 院	法 学 研 究 科		博士前期	10	秋期 2 春期 6	0 1	1	
			博士後期	3	1	0		
	経 営 学 研 究 科		博士前期	10	秋期 14 春期 12	9 9	18	
			博士後期	3	1	1		
	文 学 研 究 科	英 文 学 専 攻	博士前期	10	秋期 2 春期 6	2 2	4	
			博士後期	3	5	3		
		フ ゾ ン 文 学 専 攻	博士前期	5	秋期 0 春期 3	0 3	3	
			博士後期	3	0	0		
	経 済 学 研 究 科		博士前期	7	秋期 1 春期 4	1 2	3	
			博士後期	3	0	0		
	神 学 研 究 科		博士前期	7	秋期 3 春期 3	3 2	5	
			博士後期	2	1	0		
	人 間 科 学 研 究 科		博士前期	10	秋期 4 春期 2	2 0	2	
			博士後期	3	3	2		
	国 際 文 化 研 究 科		博士前期	10	秋期 6 春期 9	5 6	11	
			博士後期	3	4	4		
	大 学 院 計				92	92	57	
	大学院法務研究科(法科大学院)			専門職学位	35	118	69	
専攻科	神・商・経 済			30	2	2		
選科生	神 学 部			若干名	2	2		
大 学 計				1,767	20,203	6,074		
高 等 学 校				450	1,150	799		
中 学 校				200	1,190	554		
小 学 校				70	205	89		
舞 鶴 幼 稚 園				160	60	53		
早 緑 子 供 の 園				90	56	18		
合 計				2,737	22,864	7,587		

注1. 大学学部の入学生志願者数及び合格者数は一年次入試のみ。

注2. 大学学部については、西南指定校制推薦(志願者183名、合格者183名)、西南高推薦(志願者59名、合格者59名)、各種推薦等入試(志願者297名、合格者246名)、帰国子女入試(志願者9名、合格者5名)、外国人入試(志願者2名、合格者1名)を含む。

注3. 留学生別科は除く。

注4. 小学校の入学生志願者数及び合格者数は、1年生のみ。

注5. 舞鶴幼稚園及び早緑子供の園の入学生定員は収容定員を示す。

(4) 卒業生数
2009(平成21)年度卒業生数

2010(平成22)年3月31日現在

2009(平成21)年度卒業生等				累 計	廃止学校・学部・学科等卒業生累計			
学校・学部・学科等			人 員					
大 学	神 学 部	神 学 科	12	373	文 商 学 部	神学専攻	20	
		英 文 学 科	86	6,266		英文学専攻	88	
	文 学 部	外 国 語 学 科	英 語 専 攻	106		4,830	商学専攻	473
			フ ラ ン ス 語 専 攻	51	2,244	文 学 部	神 学 科	113
	商 学 部	商 学 科	156	12,864	英 文 学 科		夜 間	78
		経 営 学 科	152	8,372	商 学 部	商 学 科	夜 間	674
	経 済 学 部	経 済 学 科	174	13,214		経 済 学 科		218
		国 際 経 済 学 科	92	2,072	文 学 専 攻 科	神 学 専 攻	53	
	法 学 部	法 律 学 科	295	13,643		英 文 学 専 攻	94	
		国 際 関 係 法 学 科	74	1,293		英 語 専 攻	14	
人 間 科 学 部	児 童 教 育 学 科	122	4,089	フ ラ ン ス 語 専 攻		11		
	社 会 福 祉 学 科	169	1,078	国 際 文 化 専 攻	21			
国 際 文 化 学 部	国 際 文 化 学 科	181	4,352	商 学 専 攻 科	経 済 学 専 攻	2		
(学 部 計)		1,670	74,690		経 営 学 専 攻	7		
大 学	博 士 前 期 修 士	法 学 研 究 科	1	222	短 期 大 学 部	英 語 科 第 二 部	324	
		経 営 学 研 究 科	18	199		商 学 科 第 二 部	1,576	
		文 学 研 究 科	英 文 学 専 攻	8		144	児 童 教 育 科	1,598
			フ ラ ン ス 文 学 専 攻	1		53	児 童 専 攻 科	0
		経 済 学 研 究 科	1	78	高 等 学 校	定 時 制	830	
		神 学 研 究 科	4	16	早 緑 幼 稚 園		412	
		人 間 科 学 研 究 科	3	21	西 南 聖 書 学 院		41	
		国 際 文 化 研 究 科	6	121	(廃 止 学 校 等 計)		6,647	
	(博 士 前 期 ・ 修 士 計)		42	854				
	博 士 後 期	法 学 研 究 科	0	39				
経 営 学 研 究 科		1	54					
文 学 研 究 科		英 文 学 専 攻	2	27	旧 制 学 校 卒 業 生 累 計			
		フ ラ ン ス 文 学 専 攻	0	16	中 学 部	本 科	2,283	
神 学 研 究 科		1	1	商 業 学 校	本 科	456		
人 間 科 学 研 究 科		2	2	工 業 学 校	別 科	4		
国 際 文 化 研 究 科		2	25	高 等 学 部	英 文 科	566		
(博 士 後 期 計)	8	164	研 究 科		11			
(大 学 院 計)	50	1,018	補 習 科		22			
法 務 研 究 科 (法 科 大 学 院)	43	166	経 済 専 門 学 校	経 済 科	2,223			
神 学 専 攻 科	神 学 専 攻	0		264		商 科		
商 学 専 攻 科	商 学 専 攻	0	116	専 門 学 校 一 部	神 学 科 本 科	30		
経 済 学 専 攻 科	経 済 学 専 攻	0	108		神 学 科 選 科	12		
(専 攻 科 計)		0	488	英 文 科	55			
選 科 生	神 学 部	0	90	専 門 学 校 二 部	経 済 科	142		
留 学 生 別 科 (終 了 者)		49	645		実 務 科	159		
《 大 学 計 》		1,812	77,097	専 門 学 校	別 科	271		
高 等 学 校	全 日 制	422	23,095	児 童 教 育 科		4		
中 学 校		211	11,860	婦 人 部 制				
舞 鶴 幼 稚 園		58	4,992	(旧 制 学 校 等 計)		6,238		
早 緑 子 供 の 園		18	788	合 計		12,885		
合 計		4,333	117,832	合 計		130,717		
総 合 計								

注1. 大学院博士後期課程は、単位修得満期退学者数を示す。

注2. 留学生別科は、2008-2009年度及び2009-2010年度12月の留学生別科終了者数を示す。

(5) 大学卒業生就職状況

2010(平成22)年3月31日現在

就職状況

区 分	卒業生	就職希望者	就職者	進学決定者	自家営業	無業	受験準備者	その他
神 学 部	11	3	2	2		3	1	3
文 学 部	237	183	166	5	1	24	12	29
商 学 部	299	248	226	3	3	8	20	39
経 済 学 部	257	206	176	2		7	17	55
法 学 部	362	265	234	8		15	41	64
人間科学部	287	225	200	6		17	21	43
国際文化学部	176	140	124	5		17	8	22
合 計	1,629	1,270	1,128	31	4	91	120	255

注1) 就職者は正式に「進路報告書」を提出した者および就職課で把握している内定者の合計人数

注2) 進学決定者、自家営業、無業、受験準備者は「進路報告書」を提出した人数

注3) 無業は受験準備以外の「就職を希望しない者」の人数

注4) 受験準備者は「公務員・教員・司法試験・公認会計士・税理士・司法書士」の次年度受験準備の人数

注5) その他は「就職活動継続中および未報告者」の合計人数

注6) 求人件数は求人票受付件数

業種別就職状況

区 分	神学部	文学部	商学部	経済学部	法学部	人間科学部	国際文化学部	合計
建設業		2	11	5	7	2	2	29
製造業	1	17	25	16	18	7	12	96
電気・ガス・熱供給・水道		1						1
運輸業・通信業		22	14	17	10	7	15	85
卸売・小売業		29	56	32	48	24	22	211
金融・保険業		36	68	56	59	30	33	282
不動産業		3	2	2	5		1	13
サービス業	1	38	39	21	52	65	34	250
広告・放送		3	4	1	1		1	10
教育		9	1	2	2	56	1	71
公務員		4	3	19	29	7	2	64
上記以外のもの		1	3					4
合 計	2	165	226	171	231	198	123	1,116

注1) 業種別就職状況は正式に「進路報告書」を就職課に提出した者および自家営業の合計人数とし、就職課で把握している内定者は除く。

Ⅲ. 財務の概要

当期の予算の執行状況について、その概要は以下のとおりである。

1. 資金収支計算

資金収支総括表
(収入の部)

(単位: 百万円)

科目	予算	決算	差異	執行率
学生生徒納付金収入	8,854	8,771	83	99%
手数料収入	536	587	△ 51	110%
寄付金収入	47	71	△ 24	151%
補助金収入	1,175	1,226	△ 51	104%
資産運用収入	211	246	△ 35	117%
資産売却収入	3,600	3,800	△ 200	106%
事業収入	219	217	2	99%
雑収入	368	379	△ 11	103%
前受金収入	1,727	1,842	△ 115	107%
その他の収入	4,783	4,848	△ 65	101%
資金収入調整勘定	△ 2,137	△ 2,199	62	103%
当年度資金収入合計	19,383	19,787	△ 404	102%
前年度繰越支払資金	5,253	5,253		
収入の部合計	24,636	25,039	△ 403	

- 大学学費(休学者、卒業延期者)の改定(値下げ)を行った。
- 入学検定料が増加した。
- 中高後援会等からの寄付金が増加した。
- 文科省GP関連補助金やマルチメディア設備
- 予算より増加しているが、金利低下の影響により前年度より減少した。
- 債権・金銭信託の満期償還である。
- 主なものは保育所の運営費収入及び大学の学生寮収入である。
- 大学入学手続き者が増加した。
- 預り金の受入が増加した。
- 資金の受入が次年度になるもの、又前年度に資金の受入が済んでいるものを控除している。

(支出の部)

(単位: 百万円)

科目	予算	決算	差異	執行率
人件費支出	7,046	6,994	52	99%
教育研究経費支出	2,221	1,913	308	86%
管理経費支出	737	607	130	82%
借入金等利息支出	0	0	0	100%
借入金等返済支出	20	20	0	100%
施設関係支出	2,819	2,536	283	90%
設備関係支出	415	395	20	95%
資産運用支出	4,491	4,603	△ 112	102%
その他の支出	2,763	2,731	32	99%
予備費	6	6	0	0%
資金支出調整勘定	△ 97	△ 102	5	105%
当年度資金支出合計	20,422	19,697	725	96%
次年度繰越支払資金	4,214	5,342	△ 1,128	
支出の部合計	24,636	25,039	△ 403	

- 物品等の調達や業務委託内容の見直し、光熱水費等の経費節減に取り組んでいる。
- 借入金の返済が完了した。
- 小学校校舎の新築、大学田尻グリーンフィールドの竣工、5号館耐震改修及びリニューアル工事、中学校舎の増築などを行った。
- 大学マルチメディア教育装置、CALL教室の設置、西南会館エアコン設置、5号館音楽教室の机の取替、中高等学校紹介ビデオ製作などを行った。
- 将来への施設拡充として[メディア棟(仮称)、体育館、西南会館]及び大学・高校奨学基金などの積立を行った。
- 資金の支払が次年度になるもの、又、前年度に資金の支払が済んでいるものを控除している。

当年度資金収支差額	△ 1,039	90	△ 1,129
-----------	---------	----	---------

前年度繰越支払資金より約9,000万円上回っている。現金預金有高がその分増加した。

経常的収支計算

(単位: 百万円)

科目	予算	決算	差異	執行率
経常的収入(網掛け科目)	11,410	11,497	△ 87	101%
経常的支出(網掛け科目)	10,004	9,514	490	95%
経常的収支差額	1,406	1,983	△ 577	

※表中の金額は、いずれも百万円未満を機械的に端数処理しているため、合計等の数値が一致しない場合がある。

2. 消費収支計算

説明は資金収支計算書と異なる部分について行っている。

消費収支総括表

(消費収入の部)

(単位:百万円)

科目	予算	決算	差異
学生生徒納付金	8,854	8,771	83
手数料	536	587	△ 51
寄付金	47	78	△ 31
補助金	1,175	1,226	△ 51
資産運用収入	211	246	△ 35
資産売却差額	0	0	0
事業収入	219	217	2
雑収入	368	387	△ 19
帰属収入合計	11,410	11,512	△ 102
基本金組入額合計	△ 2,821	△ 2,501	△ 320
消費収入の部合計	8,589	9,011	△ 422

寄贈図書など現物寄付金を受入れた。

当期に取得した固定資産(小学校校舎、田尻グリーンフィールド施設整備、中・高校舎増築工事など)、将来の施設拡充積立金及び各種奨学基金等への積立金を帰属収入から控除している。

(消費支出の部)

(単位:百万円)

科目	予算	決算	差異
人件費	6,963	6,937	26
教育研究経費	2,987	2,671	316
(内、減価償却費)	766	757	9
管理経費	878	742	136
(内、減価償却費)	141	135	6
借入金等利息支出	0	0	0
資産処分差額	21	33	△ 12
徴収不能引当金繰入額	0	0	0
予備費	149	149	0
消費支出の部合計	10,998	10,383	615

5号館耐震改修に伴う一部取り壊しと、機器備品・図書の除却を行った。

帰属収支差額	412	1,129	
帰属収支差額比率	3.6%	9.8%	
当年度消費収入超過額	0	0	
当年度消費支出超過額	2,409	1,372	
前年度繰越消費収入超過額	4,286	4,286	
基本金取崩額	0	0	
翌年度繰越消費収入超過額	1,877	2,914	

消費収入決算額が90億円に対し、消費支出決算額は103億円で、単年度では13億円の支出超過となる。この結果、2009年度末の翌年度繰越消費収入超過額は前年度からの消費収入超過額42億円を加え29億円となり、予算額より10億円増加した。

※帰属収入(115.1億円)の構成比率

学納金(大学)	65.9%
学納金(中高)	9.8%
学納金(幼稚園)	0.6%
手数料	5.1%
寄付金	0.7%
補助金	10.6%
資産運用収入	2.1%
資産売却差額	0.0%
事業収入	1.9%
雑収入	3.4%

※消費支出(103.8億円)の構成比率

教員人件費	42.0%
職員人件費	20.7%
役員報酬	0.2%
退職給与引当金繰入額	3.9%
教育研究経費	25.7%
(内減価償却費)	7.3%
管理経費	7.2%
(内減価償却費)	1.3%
借入金利息	0.0%
資産処分差額	0.3%
徴収不能引当金繰入額	0.0%

※表中の金額は、いずれも百万円未満を機械的に端数処理しているため、合計等の数値が一致しない場合がある。

3. 貸借対照表

貸借対照表

資産の部		(単位:百万円)			
科 目	本年度末	前年度末	増減		
資 産	固定資産	56,182	54,825	1,357	小学校校舎、大学田尻グリーンフィールド施設整備及び中学校舎増築等により増加した。
	有形固定資産	41,199	39,188	2,011	
	その他の固定資産	14,983	15,637	△ 654	小学校新築資金、大学田尻グリーンフィールド整備資金の取崩を行った。
	流動資産	7,459	7,648	△ 189	
合 計	63,641	62,473	1,168		

負債の部、基本金の部、消費収支差額の部

科 目	本年度末	前年度末	増減		
負 債	固定負債	1,068	1,132	△ 64	借入金の償還が終了した。
	流動負債	2,594	2,491	103	入学手続者の前受金及び預り金の増加によるものである。
合 計	3,662	3,623	39		
基本金	57,066	54,564	2,502		
消費収支差額	2,913	4,286	△ 1,373		
合 計	63,641	62,473	1,168		

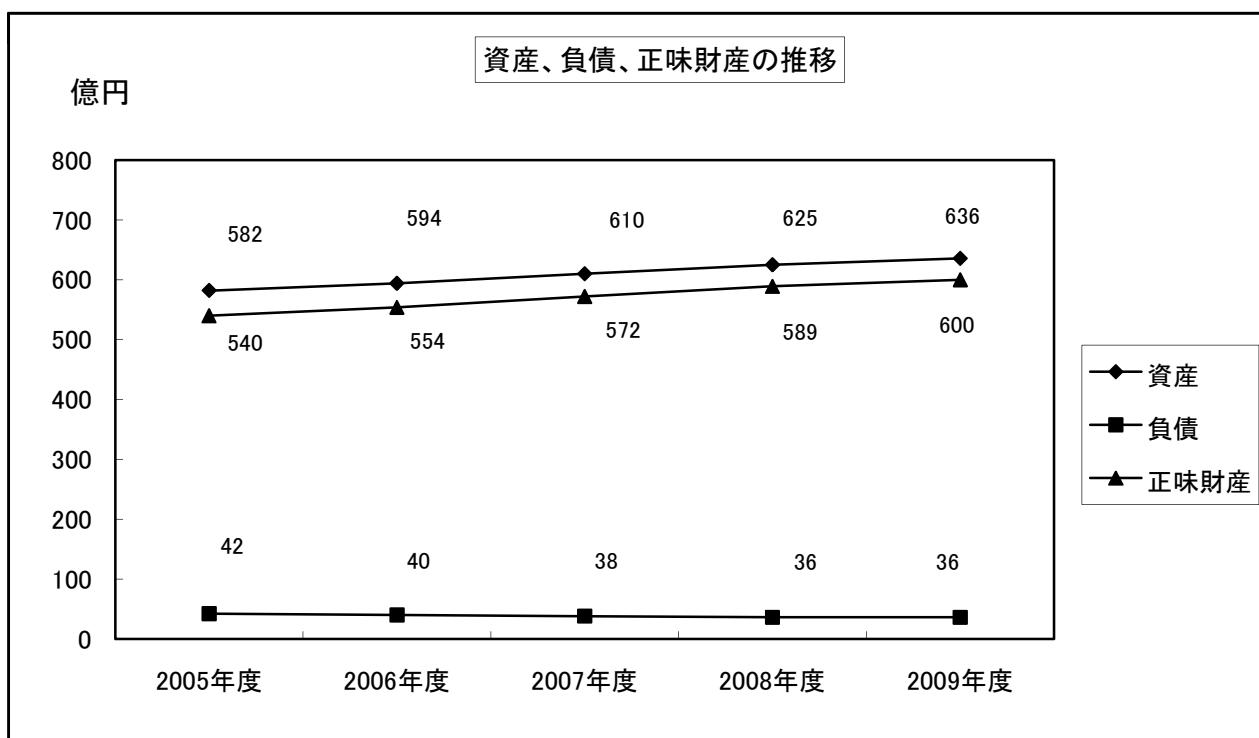
(参考)

正 味 資 産	本年度末	前年度末	増減
	59,979	58,850	1,129

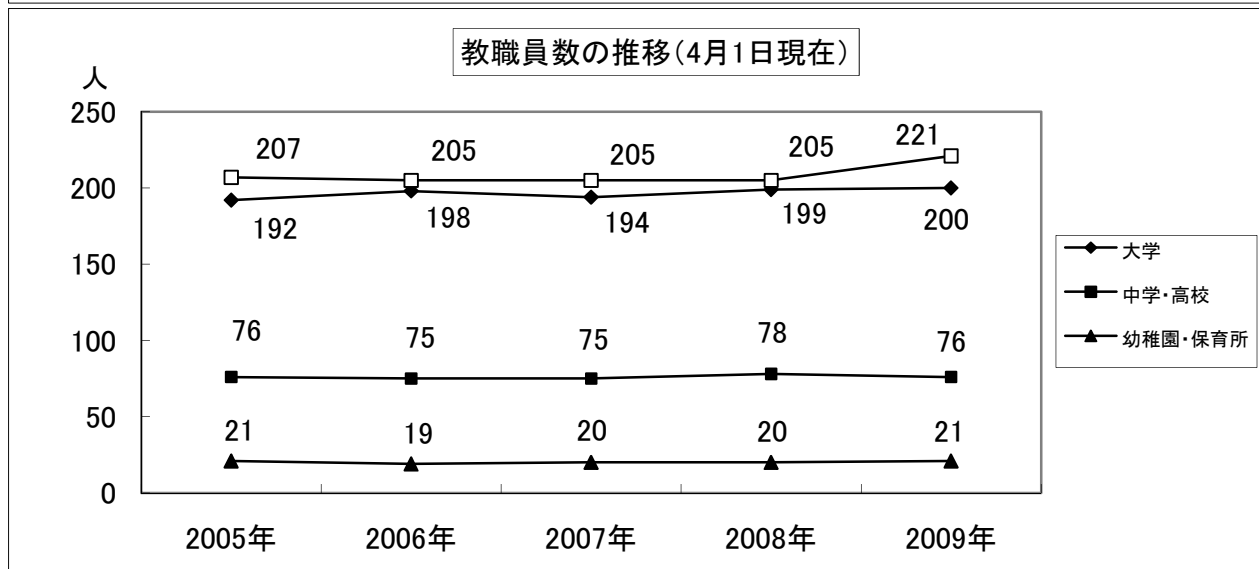
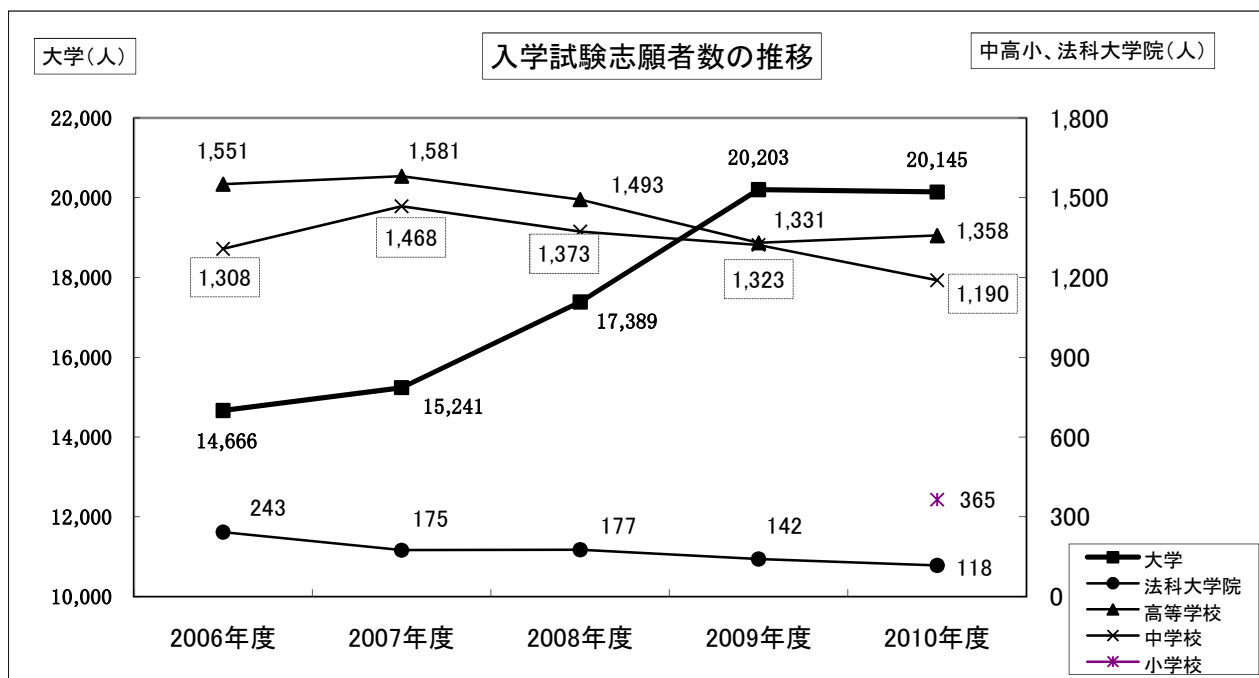
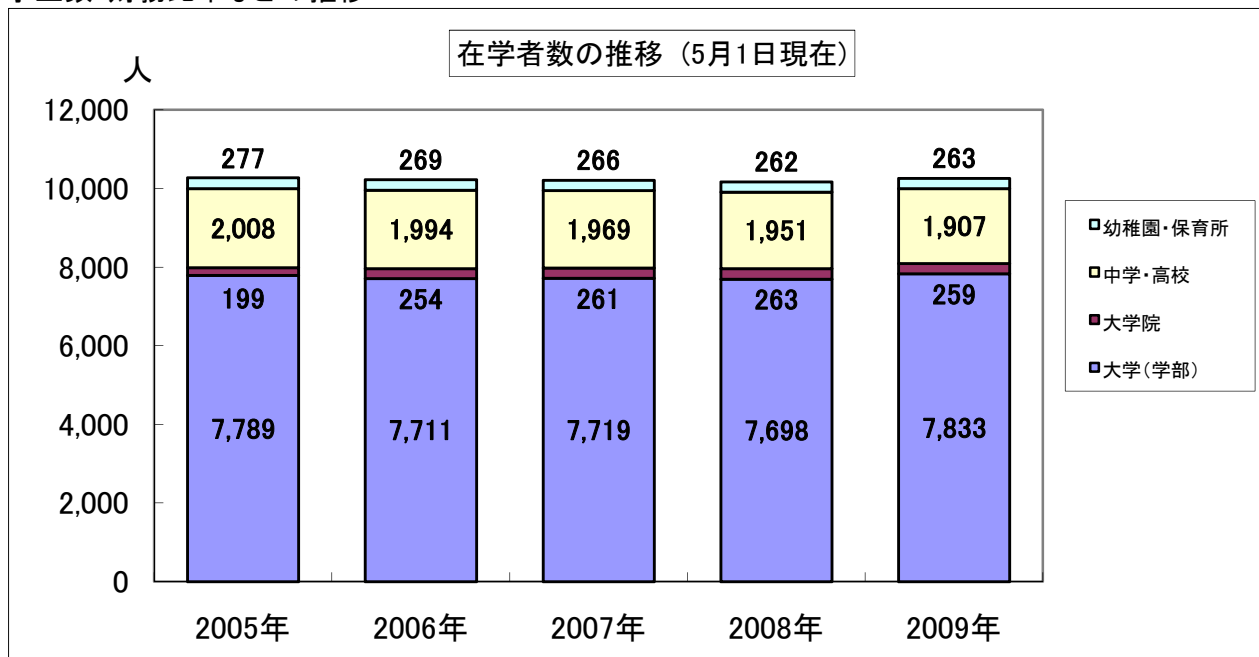
※正味資産=資産-負債(=基本金+消費収支差額)

減価償却額の累計額	本年度末	前年度末	増減
	10,866	10,085	781
基本金未組入額	0	20	△ 20

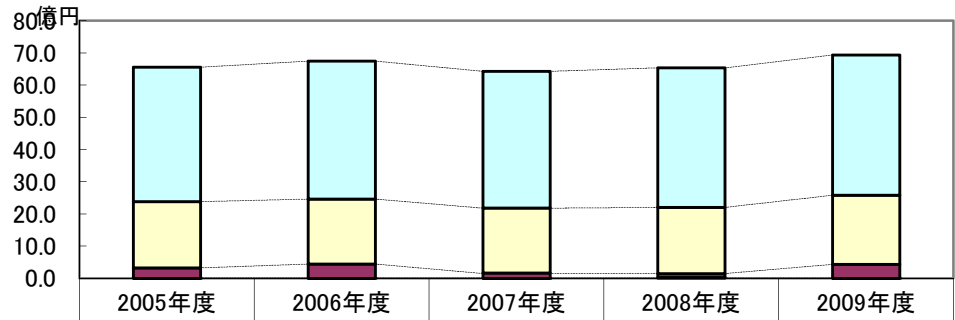
※表中の金額は、いずれも百万円未満を機械的に端数処理しているため、合計等の数値が一致しない場合がある。



4. 学生数・財務比率などの推移

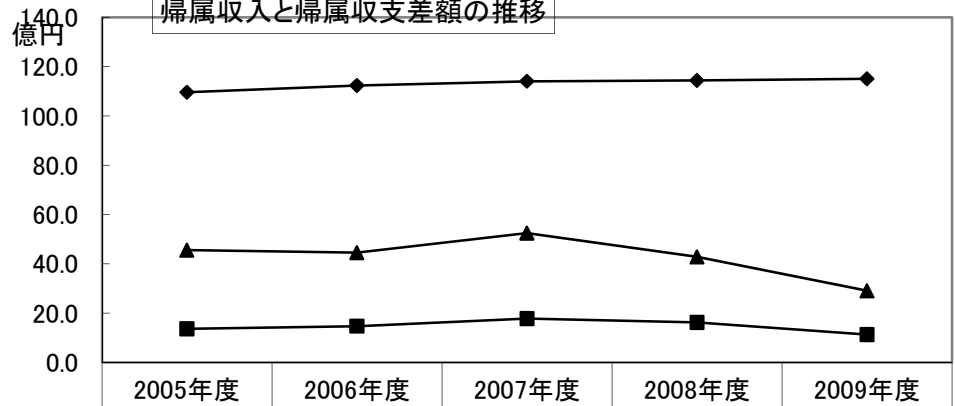


人件費(消費支出)の推移



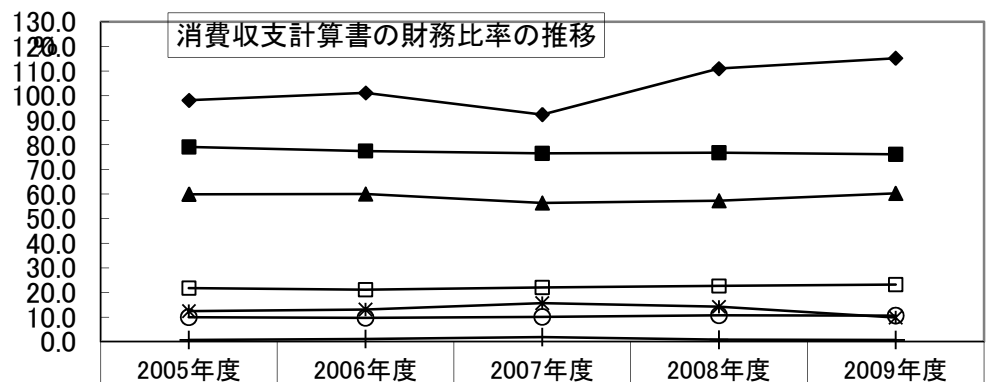
教員人件費	41.8	42.9	42.5	43.4	43.6
職員人件費	20.5	20.2	20.1	20.5	21.5
退職給与引当金繰入額	3.1	4.3	1.5	1.2	4.1
役員報酬	0.2	0.1	0.2	0.3	0.2

帰属収入と帰属収支差額の推移

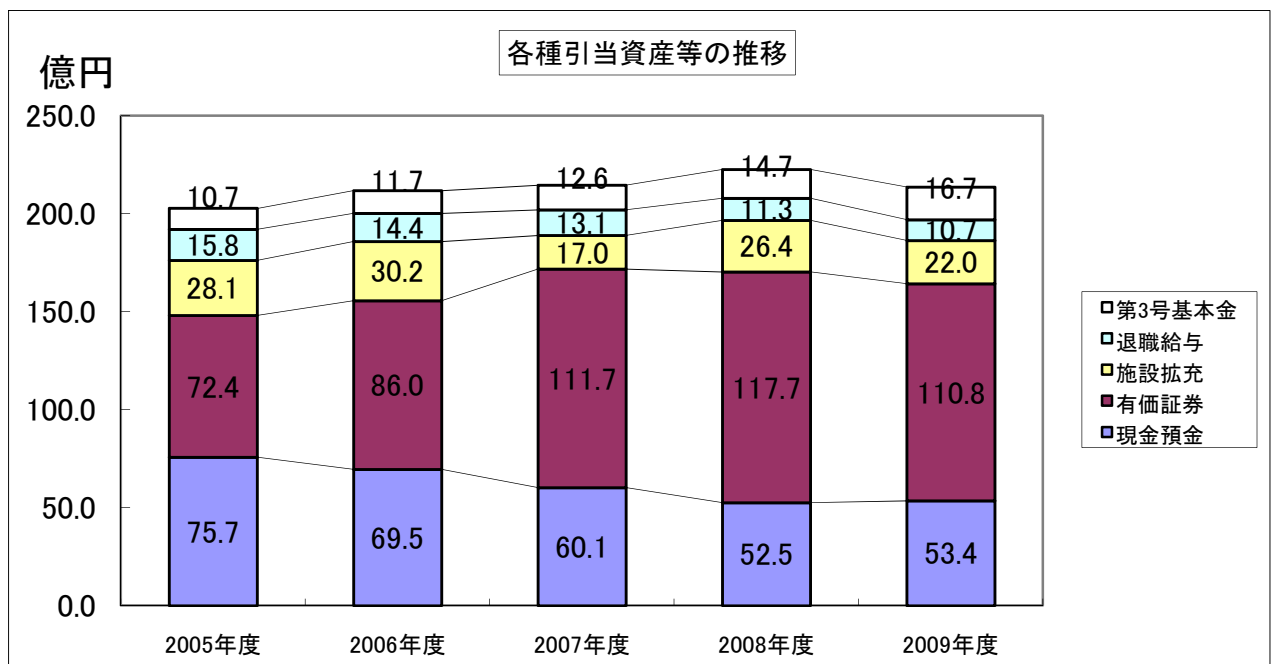
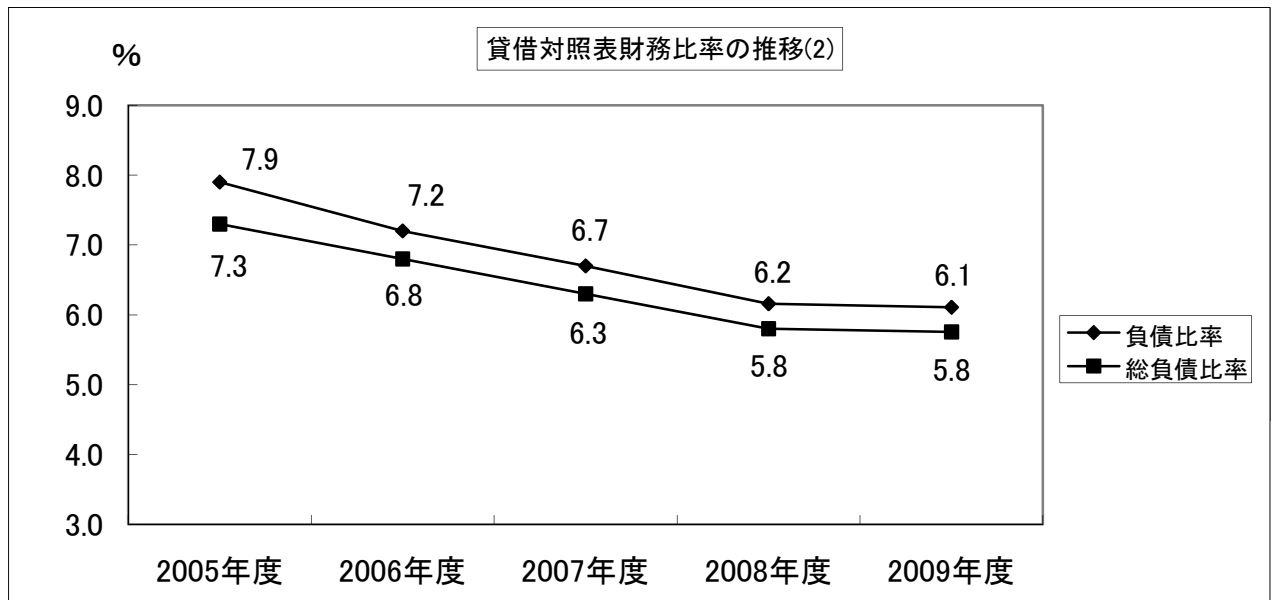
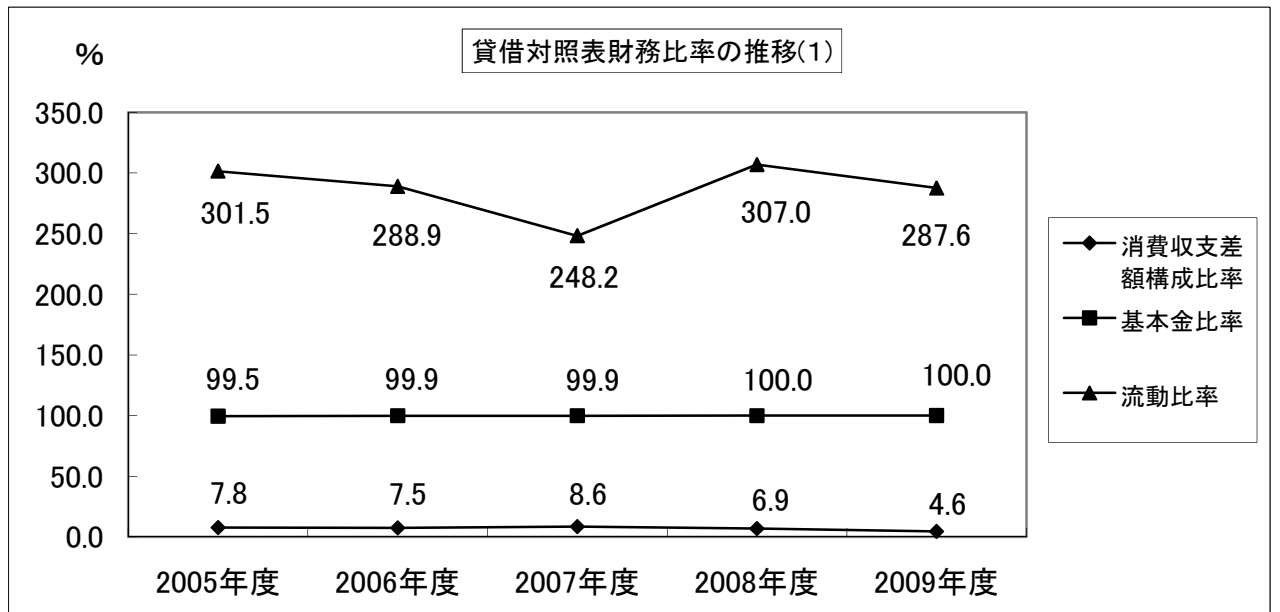


帰属収入	109.6	112.4	114.1	114.4	115.1
帰属収支差額	13.6	14.7	17.8	16.2	11.3
翌年度繰越消費収支差額	45.6	44.6	52.5	42.8	29.1

消費収支計算書の財務比率の推移



消費支出比率	98.1	101.1	92.3	111.0	115.2
学生生徒等納付金比率	79.1	77.5	76.5	76.8	76.2
人件費比率	59.9	60.0	56.4	57.2	60.3
教育研究経費比率	21.8	21.1	22.0	22.6	23.2
帰属収支差額比率	12.4	13.1	15.7	14.2	9.8
補助金比率	10.0	9.7	10.1	10.7	10.6
寄付金比率	0.7	1.1	1.9	0.8	0.7



5. 財務比率比較表(大学法人)

(単位:%)

区 分				西南学院		全国平均	同系統	評価
				2009年度	2008年度	2008年度	2008年度	
貸借対照表関係比率	自己資金は充実されているか	自己資金比率	自己資金 総資金	94.2	94.2	87.3	87.7	△
		消費収支差額構成比率	消費収支差額 総資金	4.6	6.9	△ 6.8	△ 8.0	△
		基本金比率	基本金	100.0	100.0	96.8	97.2	△
			基本金要組入額					
	長期資金で固定資産は賅われているか	固定比率	固定資産 自己資金	93.7	93.2	99.4	99.0	▼
		固定長期適合率	固定資産 自己資金+固定負債	92.0	91.4	91.8	91.7	▼
	資産構成はどうか	固定資産率	固定資産 総資産	88.3	87.8	86.7	86.8	▼
		有形固定資産構成比率	有形固定資産 総資産	64.7	62.7	61.5	62.7	▼
		その他の固定資産構成比率	その他の固定資産 総資産	23.5	25.0	25.2	24.1	△
		流動資産構成比率	流動資産 総資産	11.7	12.2	13.3	13.2	△
		減価償却比率	減価償却累計額(図書除く) 減価償却資産取得額(同)	33.1	33.7	42.9	43.2	～
	負債に備える資産が蓄積されているか	内部留保率	運用資産-総負債 総資産	29.5	31.5	25.8	24.9	△
		運用余裕比率	運用資産-外部負債 消費支出	2.1	2.3	1.7	1.7	△
		流動比率	流動資産 流動負債	287.6	307.0	238.6	248.5	△
		前受金保有率	現金預金 前受金	290.1	291.3	295.5	300.7	△
		退職給与引当預金率	退職給与引当資産 退職給与引当金	100.0	100.0	70.6	65.3	△
	負債の割合はどうか	固定負債構成比率	固定負債 総資金	1.7	1.8	7.2	7.0	▼
		流動負債構成比率	流動負債 総資金	4.1	4.0	5.6	5.3	▼
		総負債比率	総負債 総資産	5.8	5.8	12.7	12.3	▼
負債比率		総負債 自己資金	6.1	6.2	14.6	14.0	▼	
消費収支計算書関係比率	経営状況はどうか	帰属収支差額	帰属収入-消費支出 帰属収入	9.8	14.2	0.2	△ 2.7	△
	収入構成はどうか	学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金 帰属収入	76.2	76.8	73.0	73.2	～
		寄付金比率	寄付金 帰属収入	0.7	0.8	2.4	1.9	△
		補助金比率	補助金 帰属収入	10.6	10.7	12.5	13.7	△
	支出構成は適切であるか	人件費比率	人件費 帰属収入	60.3	57.2	52.8	56.5	▼
		教育研究経費比率	教育研究経費 帰属収入	23.2	22.6	31.0	28.4	△
		管理経費比率	管理経費 帰属収入	6.4	5.6	9.9	10.7	▼
		借入金等利息比率	借入金等利息 帰属収入	0.0	0.0	0.4	0.4	▼
		基本金組入率	基本金組入額 帰属収入	21.7	22.7	13.2	12.1	△
	収入と支出のバランスはとれているか	減価償却費比率	減価償却費 消費支出	8.6	8.6	10.9	10.0	～
		人件費依存率	人件費 学生生徒等納付金	79.1	74.5	72.3	77.2	▼
	消費収支比率	消費支出 消費収入	115.2	111.0	115.0	116.8	▼	

・(資料)平成21年度版 今日私学財政(日本私立学校振興・共済事業団)

・上表区分中、「全国」は医歯法人を除く、「同系統」は「文他複数学部;157法人」である。

・(評価)△ 高い値が良い ▼ 低い値が良い ～ どちらともいえない

6. 大学第10次財政計画(2006年度～2009年度)

西南学院大学では、教育研究水準の着実な向上を図るため、これまで数次に亘る財政計画を策定・実施してきた。2009年度は第10次財政計画の最終年度にあたる。

(1) 基本方針

- ①第10次財政計画の期間は、大学の1サイクルである4年間とする。
- ②学費は、経済状況等を考慮し、総合的な判断から原則として改定せず、据え置くこととする。
- ③教育研究の質的向上を実現する財政措置と組織・制度の再整備を行う。
- ④施設建設及び施設拡充資金積立による財政の安定化を図る。

(2) 主な実施計画事業

第10次財政計画期間中には、東キャンパスに西南コミュニティーセンター（学外連携施設）、中央キャンパスに新チャペル、西キャンパスに新男子寮の建設を行った。また新グラウンドとして田尻グリーンフィールドの整備、体育館、西南会館及び5号館の耐震改修整備を行うなど、当初の計画に従って事業が実施された。

一方、言語教育センターの機器更新は、建設計画を控えているため必要最小限の手当てにとどめ、大幅な機器更新を避けた。

計画的な事業の実施にもかかわらず、第10次財政計画期間中の累積収支差額は19.2億円の収入超過となった。この資金は、継続事業を含めた第11次財政計画事業の貴重な財源として、繰越充当される。収入超過となった主な理由は、以下の通りである。

- ① 計画を上回る受験者と在学生の確保
- ② 各種補助金、寄付金等の増加
- ③ 田尻グリーンフィールドの総事業費の減少（土地造成にかかる工事費の減少）
- ④ 減価償却費の減額（田尻グリーンフィールドの資産計上の減少、LL機器の未更新）
- ⑤ 後任教員人事の未補充
- ⑥ 「株式会社キャンパスサポート西南」の設置による経費削減及び寄付金の受領

第10次財政計画期間の収支決算(2006年度～2009年度)

(単位:千円)

科 目		計画額	決算額	差 異
収 入 の 部	帰属収入	34,635,558	36,701,551	△ 2,065,993
	施設拡充積立金等取崩収入	3,681,831	3,012,404	669,427
	第9次財政計画期間からの繰越金	1,847,485	2,261,681	△ 414,196
	合 計	40,164,874	41,975,636	△ 1,810,762
支 出 の 部	消費支出	32,274,278	31,782,057	492,221
	資本支出	8,193,236	8,270,555	△ 77,319
	予備費	200,000	0	200,000
	合 計	40,667,514	40,052,612	614,902
収・支(△)差額		△ 502,640	1,923,024	△ 2,425,664

学校法人西南学院 所在地

学院本部、西南学院大学（大学院・法科大学院を含む）

〒814-8511

福岡市早良区西新六丁目2番92号 電話 092-823-3201

西南学院中学校・高等学校

〒814-8512

福岡市早良区百道浜一丁目1番1号 電話 092-841-1317

舞鶴幼稚園

〒810-0053

福岡市中央区鳥飼一丁目6番1号 電話 092-751-6650

早緑子供の園

〒810-0053

福岡市中央区鳥飼一丁目6番5号 電話 092-761-3408

<2010(平成22)年4月1日設置>

西南学院小学校

〒814-8513

福岡市早良区百道浜一丁目1番2号 電話 092-841-1600